

# 日田彦山線の復旧に 関する東峰村の考え 1

- ・ 災害復旧は、原型復旧が原則
- ・ 東峰村の住民にとって、鉄道は安全であり通勤、通学、買い物などに欠かせない交通 手段
- ・ 添田町、日田市、東峰村の沿線住民の多くが、鉄道での復旧を願っている
- ・ めがね橋や沿線の美しい景観を求めて、多くの鉄道ファン、観光客が村を訪問

# 日田彦山線の復旧に 関する東峰村の考え 2

- ・株式上場時の青柳社長の言葉にもあるように、JR九州が路線を維持する責務がある
- ・鉄道からバスに転換した他の地域では、減便や廃止になっている箇所が多い
- ・JRは不通区間(添田駅～夜明駅)のみの収支しか出していない、日田彦山線全体として収支を出し考えるべきである。  
(※復旧費の試算額の単価があまりにも高額)

# 日田彦山線の復旧に 関する東峰村の考え 3

- ・人口減少対策として国が進める地方創生の取り組みの中で、東峰村が進める地域振興施策には、鉄道路線が不可欠
- ・今後、日本各地で起こり得る災害により不通となった不採算路線が切り捨てられることが予測される。日田彦山線の復旧に対する対応が他の災害復旧の先例となる。

# 東峰村は 日田彦山線 の鉄道での復旧を求め ていきます

◆ご質問、ご意見は、平日 午前8時30分～午後  
5時15分に電話、FAX、メール等で  
役場企画政策課へお願いします。

TEL72-2311 FAX72-2038

E-mail [kikaku@vill.toho.fukuoka.jp](mailto:kikaku@vill.toho.fukuoka.jp)